

V 保健衛生

1 感染症予防

(1) 感染症患者発生状況

平成11年4月より伝染病予防法が廃止され、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律が施行された。新しい法律に基づいて予防措置を適用する場合には、人権に配慮し、必要最小限にすることとし、プライバシーに対して、最大限の配慮をすることとされている。

2・3類感染症年次別発生件数（結核は除く）

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総 数	3	6	5	1	6
急性灰白髄炎	—	—	—	—	—
コレラ	—	—	—	—	—
細菌性赤痢	1	2	—	—	1
ジフテリア	—	—	—	—	—
腸チフス	—	—	—	—	—
パラチフス	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌	2	4	5	1	5

*保健師は随時、感染症に対し疫学調査訪問や相談・指導等を行っている。

訪問指導	面接相談	電話相談	文書等連絡	関係機関連絡
39	3	92	30	14

(合計数についてはP.105 ア.家庭訪問等の件数の再掲)

(2) 患者発生時保菌者検索

病原体を保菌している者（保菌者）に対する検便、および、下痢、腹痛、発熱などの自覚症状がなく、健康者と外見上変わらないが、病原体を保菌している者からの感染予防を目的に感染症患者の家族等を対象に検便を行なっている。

検 査 の 対 象		検査件数	陽性数
総 数		21	5
感染症患者 及び 関係者等	赤 痢	4	0
	腸チフス	0	0
	パラチフス	0	0
	コレラ	0	0
	腸管出血性大腸菌	17	5
	その他	0	0

(3) 予防接種

予防接種法により一定の年齢に達した者に対して、ジフテリア・百日せき・破傷風・急性灰白髄炎（ポリオ）・麻しん・風しん・日本脳炎の予防接種を実施している。平成13年度から高齢者のインフルエンザ予防接種が加わった。

定期予防接種実施状況

種 別			平成15年度		平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		
			交付	実績	交付	実施	交付	実施	交付	実施	交付	実施	
D P T 三 種 混 合	I 期 初 回	1回目	1,040	919	1,139	(2) 910	(2) 923	1,040	923	1,407	1,036	1,251	1,050
		2回目	1,040	888	1,139	(1) 969	(2) 888	1,040	888	1,407	1,004	1,251	1,050
		3回目	1,040	891	1,139	(2) 895	(1) 895	1,040	895	1,407	965	1,251	1,039
	I期追加	1,049	837	1,053	(2) 808	(1) 814	1,134	814	1,077	744	1,106	855	
D T II 期 (二種混合)			1,119	479	994	(1) 424	769	377	1,161	378	1,094	454	
ポリ オ	1回目	1,084	(14) 994	1,108	(10) 1,071	(12) 1,113	1,006	1,212	1,057	1,245	(11) 1,174		
	2回目	1,061	(13) 936	1,107	(9) 968	(10) 1,037	1,092	1,119	1,045	1,191	(6) 1,113		
M R	I 期							1,122	847	1,191	985		
	II 期	—	—	—	—	—	—	1,056	587	1,054	705		
麻し ん	I 期	1,204	(1) 910	1,143	(2) 924	(3) 893	931	6	6	1	1		
	II 期	—	—	—	—	—	—	0	0	4	4		
風し ん	I 期	1,048	888	1,747	(2) 904	(3) 971	1,563	45	45	9	9		
	II 期	101	(1) 157	—	—	—	—	7	7	6	6		
日 本 脳 炎	I 期 初 回	1回目	1,050	855	1,048	(1) 729	(1) 201	7	7	34	34		
		2回目	1,050	866	1,048	701	—	163	5	5	36	36	
	I期追加	1,043	669	1,036	682	—	152	5	5	13	13		
	II 期	999	521	1,091	497	1,049	200	6	6	11	11		
	III 期	990	392	1,115	460	275	82	—	—	—	—		
インフルエンザ			37,225	14,521	37,806	15,806	38,668	17,002	39,026	16,006	39,806	17,765	

- ※ D P T（三種混合）はジフテリア・百日せき・破傷風混合
- ※ D T（二種混合）はジフテリア・破傷風混合
- ※ 風しん経過措置は平成15年9月で終了。
- ※ 日本脳炎は平成17年5月から原則中止。ただし、Ⅲ期は平成17年7月で廃止。
- ※ MRは麻しん風しん混合。平成18年4月から開始。麻しん及び風しん単抗原は原則中止
- ※ 風しんⅠ期欄は平成17年度までは幼児の、Ⅱ期欄は経過措置の数値。
- ※ （ ）内数値は、予診のみを別掲

定期外予防接種（区単独事業）実施状況

種 別	対 象	実 施 件 数
麻しん風しん混合	2歳～2期に該当する前日	27
麻しん	2歳～2期に該当する前日	1
風しん	2歳～2期に該当する前日	9
小児インフルエンザ	2歳～12歳（小学6年生）	12,717
麻しん風しん混合 （緊急対策区単独事業）	区内在住在学の小・中学生	111
麻しん （緊急対策区単独事業）	区内在住在学の小・中学生	31